

令和2年度 第2回 海洋教育研究基盤センター運営委員会 議事要旨

日時： 令和2年7月14日（水）15:45～17:08

場所： WEB（Webex使用）

出席者： 10名

委員長から、3月16日開催分、6月30日開催分（持ち回り）の議事要旨（案）の確認があり、原案のとおり承認された。

【審議事項】

1. 海洋教育研究基盤センター副センター長の選出について

委員長から資料 1-1, 1-2, 1-3 に基づき説明があり、審議の結果、資料を一部修正の上、藤本(昌)准教授が選出された。

2. 新造船の船名について

委員長から資料 2 に基づき説明があり、審議の結果、船名の方向性及び決定に向けての指針に関する意見を委員より募った上で、次回の委員会において再度検討することとなった。なお、異委員より、船名決定において大学執行部が必要だと捉えている要素が以下のとおり報告された。

- ①船名が、「海の神戸大学」の精神を象徴するものであること
- ②船名が、「海の神戸大学」を神戸大学が提示することとなった経緯を明確にしたものであること
- ③船名を通じて、「海の神戸大学」の理念を大学構成員が共有できるものであること
- ④船名を通じて、「海の神戸大学」を社会が認識できるものであること

3. コロナ禍に伴う練習船深江丸の2020年度運航計画について

委員長から資料 3 に基づき説明があり、審議の結果、原案を一部修正の上、承認された。なお、コロナウイルスの流行状況により随時変更の可能性がある旨、併せて共有がなされた。

4. 新練習船のクルー採用について

委員長から資料 4 に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

5. その他

異委員より、9月に予定されている学内共同利用施設ヒアリングにおいて、船員数以外に、今後増加が予定されている燃料代等の経費についても取り上げるよう提案があった。

【報告事項】

1. 新造練習船乗組員数に関する大学執行部への報告について

委員長から資料 4 に基づき、新造練習船乗組員数に関する大学執行部への報告について報告があった。

2. 深江丸クルーの健康診断取り扱い状況ならびに実施方針について
委員長から、深江丸クルーの健康診断取り扱い状況ならびに実施方針について報告があった。
3. 男子端艇部の事故損失品の弁済について
委員長から、男子端艇部より事故損失品の納品があり、海洋教育研究基盤センターとしての対応は完了した旨、報告があった。
4. その他
矢野委員から、海事科学部バーチャルオープンキャンパスに向けての深江丸の取材が7月30日・31日に予定されている旨、報告があった。

以上